

# 目 次

<b>第1章</b>	<b>はじめに</b> .....	1
	1) 漢字のとめ・はね 2) 医学用語も似たようなもの 3) どちらでもいいが、 なんでもいいわけではない 4) 本書の構成	
<b>第2章</b>	<b>医学用語の前提となる日本語・漢字の知識</b> .....	8
	1. 医学用語を語る前に 8	
	2. 手書きと活字 10	
	3. 常用漢字表と混ぜ書き 18	
	1) 常用漢字表の目的—表内外の境界線 2) 同音の漢字による書き換えと、 混ぜ書き	
	4. 活字と文字コード—表外漢字字体表 22	
	1) JIS 漢字 2) 表外漢字字体表	
	5. 専門用語と漢字 25	
	1) ことばの「位相」 2) 専門用語行政 3) 漢字がどう扱われてきたのか	
<b>第3章</b>	<b>医学用語総論 「なんでもいいわけではないこと」</b> .....	31
	1. 医学用語とは 31	
	2. 医学用語とふつうのことばは何が違うのか 34	
	1) 語彙の違い 2) 専門用語ではなぜ難しい言い方をするのか 3) 表記、 読みからみた違い	
	3. 医学用語集、医学用語辞典の概要 43	
	1) 医学用語集総論 2) 『日本医学会 医学用語辞典』 3) 『文部科学省 学術 用語集 医学編』 4) 各分野の用語集概観	
	4. 用語集の凡例 54	
	1) 用語集の凡例をみること 2) 漢字字種 3) 字体 4) 用語の読み 5) 凡例を振り返って	

## 5. 用語集を使ってみる：実践編 70

- 1) 用語集の使い方 2) 用語集の選び方 3) 用語集を使った調べもの

## 第4章 医学用語各論..... 84

1. 「脊」は手書きでどう書くか 85
2. 「頸部」と「頸部」はどちらが正しいのか 88
3. 「鼠蹊」と「鼠径」と「鼠径」 90
4. 「癌」と「がん」を使い分けるべきか 93
5. 「膻」「膻」はどちらが正しいか 95
6. 「搔痒」か「搔痒」か「瘙痒」か 97
7. 「腔」を「クウ」と読むのは間違いなのか 100
8. 「頭蓋」は「ズガイ」か「トウガイ」か 103
9. 「肉芽」を「ニクゲ」と読むのは誤りか 105
10. 「楔入圧」はなんと読むか 107
11. 喘鳴は「ゼンメイ」か「ゼイメイ」か 109
12. 「熱発」は間違いか 112
13. 「抗菌薬」か「抗生物質」か、「抗一生物質」か「抗生一物質」か 115
14. 「理学所見」か「身体所見」か 118
15. 「御侍史」と「御机下」のこと 120

## 第5章 これからの医学用語..... 126

## 1. 医学用語をめぐる最近の研究・取り組み 126

- 1) 医学用語の歴史 2) それぞれの言葉の歴史 3) 学術用語としての側面

## 2. 用語に潜む差別の問題 133

- 1) 痴呆 → 認知症 2) 精神分裂病 → 統合失調症 3) 血管炎の病名変更と、新型コロナウイルス 4) 「奇形」をめぐる議論 5) 「優性/劣性」をめぐる遺伝用語の変更 6) 「障害」の表記をめぐる議論 7) 「障害」と「症」と「病」について 8) 偏見を理由とする用語変更をどうしていけばいいのか

## 3. 医学用語のわかりやすさ 152

- 1) 患者・家族など非医療関係者にどう伝えるか 2) 看護・介護分野で進められる用語の簡易化 3) 医学系教育のなかでの用語問題 4) 「わかりやすさ」は

良いことだけなのか

4. これからの医学用語に求められること 164

1) 用語集, 用語辞典に関して 2) 非医療関係者へ向けての視点

コラム	1	漢字廃止論と医師たち	22
	2	昭和初期の医学用語統一, 改良運動	29
	3	医学用語に使われる漢字の数 (昭和版)	43
	4	作成者が特定できる医学用語	83
	5	誤読から変更された用語	112
	6	印環細胞癌の「印環」とは	124
	7	ある医学用語がいつ頃からあるのかを調べてみる	124
	8	日本製の漢字「腺」と「臍」	132
	9	用語の起こりを調べる難しさー「麻醉」	132
	10	中国人も医学用語を読み間違える?	171

おわりに 173

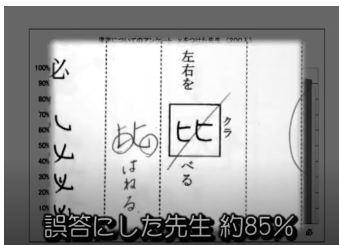
索引 175

第  
1  
章

## はじめに

## 1) 漢字のとめ・はね

突然だが「漢字テストのふしぎ」という動画をご存じだろうか。長野県梓川高等学校放送部の作品で2007年の第29回東京ビデオフェスティバルで大賞をとったものだ。おそらく知らない方が大半ではないかと思うので簡単に内容をご紹介します。すっきり正解をつけづらいような漢字テスト答案を用意し、小学校から高校までの学校教師に同じ答案を採点させてみる。すると人によってはほとんど〇にし、人によってはほとんど×にするなど、点数にかなりばらつきがあることがわかった。採点基準は教師の経験であったり、辞典・漢字ドリルであったりと教師の言うことはまちまちだ。実は常用漢字表や学習指導要領の解説の示す「標準」はゆるめに設定されていて、それに従えばすべて正解になるのだというのをあらためて教師につきつけるが、「一つときめて教えたほうが教えやすく覚えやすい」といった意見や「入試でバツになってしまう」といった意見などが出て、なかなか教師には受け入れられないさまが、実に鮮やかに描かれている。気になった方は20分弱の動画で内容も難しくないので、ぜひ動画そのものをみてほしい。



🌸 漢字テストのふしぎ (第29回東京ビデオフェス 大賞作品)<sup>1)</sup>  
(<https://youtu.be/FvdlbH0qtu4>)

第  
3  
章

## 医学用語総論

「なんでもいいわけではないこと」

## この章の位置づけ

前の章では、医学に限らない一般的な知識事項をお伝えした。ここで医学用語の総論をもう一つおくのは、一般的な知識事項だけでは医学用語のことを判断できないところがあるからだ。一般的なことばづかいと医学用語とはどこが違っているのか。医学用語はだれがどのように決めていて、それを私たちはどうやって使いこなしていったらいいか、について順に説明していく。

## 1. 医学用語とは

医学用語とは、文字通り医学分野で使われている言葉を指しているが、どこからどこまでが医学用語かといわれると難しい。医学用語の外部ときっちり線引きできるものでもないし、その内部も均質ではない。

まず分野の広がり方でいうと、例えば歯学分野は、学術用語行政でも別建てになっており、『学術用語集歯学編』が『医学編』とは別に存在している。しかし、日本医学会の分科会のなかに日本口腔外科学会があって独自の用語集（『口腔顎顔面外科学専門用語集』）を作っている。もちろんのことながら隣接している分野では共通するところは多くなる。看護・介護分野の用語も、近年の外国人技能実習生の問題から平易にすることが求められている分野だが、看護・介護分野でも、いわ

に医学関係の字がそこそこ含まれている。常用漢字表改定で追加された字を挙げてみると、下記の通り。例には常用漢字表本表に載っている熟語の例を掲げ、括弧の中には、表に載っていない医学用語の熟語の例を掲げた。

萎	例) 萎縮	咽	例) 咽喉
淫	例) 淫行 (六淫など)	鬱	例) 憂鬱
潰	例) 潰瘍	蓋	例) 頭蓋骨
顎	例) 顎関節	葛	例) 葛藤
鎌	例) 鎌 (大脳鎌など)	白	例) 脱臼
嗅	例) 嗅覚	稽	例) 稽古 (稽留流産など)
隙	例) 間隙	股	例) 股関節
梗	例) 心筋梗塞	喉	例) 喉頭
痕	例) 痕跡 (圧痕など)	挫	例) 挫折 (挫傷など)
采	例) 采配 (卵管采など)	塞	例) 脳梗塞
腫	例) 腫瘍	羞	例) 羞恥心 (羞明など)
腎	例) 腎臓	醒	例) 覚醒
脊	例) 脊髄	腺	例) 前立腺
瘦	例) 瘦身 (羸瘦など)	唾	例) 唾液
緻	例) 緻密 (緻密斑など)	貼	例) 貼付
椎	例) 椎間板	爪	例) 生爪 (爪床など)
瞳	例) 瞳孔	頓	例) 頓着 (頓服など)


 第  
4  
章

# 医学用語各論

この章では、これまでの章でみてきた内容をもとに、具体的な医学用語をどう考えたらいいかをみていこう。

この章では15のテーマを扱う。おおまかにテーマが近いものを並べている。1～6は個々の字の書き方や、異体字があるときの選び方について、7～11は用語の読み方について、12～15は語の構成や、複数ある用語の選び方について、だ。

またこれらは、大きく二つの種類の文章に分けられる。一つは、1, 2, 8など、漢字や用語についての考え方や、用語集の引き方のおさらいになるものだ。これまでの章を参考にしながら、実際にまず辞書を引いてみたり、用語集を引いてみたりすることで、ある程度、筆者と同じ結論に至ることができると思うので、その例として使ってほしい。

1. 「脊」は手書きでどう書くか
2. 「頸部」と「頸部」はどちらが正しいのか
3. 「鼠蹊」と「鼠径」と「兎径」
4. 「癌」と「がん」を使い分けるべきか
5. 「腔」と「腔」はどちらか正しいのか
6. 「搔痒」か「搔痒」か「癢痒」か
7. 「腔」を「クウ」と読むのは間違いなのか
8. 「頭蓋」が「ズガイ」か「トウガイ」か
9. 「肉芽」を「ニクゲ」と読むのは誤りか
10. 「楔入圧」はなんと読むか
11. 「喘鳴」は「ゼンメイ」か「ゼイメイ」か
12. 「熱発」は間違いか
13. 「抗菌薬」か「抗生物質」か、「抗-生物質」か「抗生-物質」か
14. 「理学所見」か「身体所見」か
15. 「御侍史」と「御机下」は誤りなのか